



題字は岸 信介先生書 2022年(令和4年) 4月22日



新作のお菓子 できました!

地域おこし協力隊 田村 陽平さん(20ページで紹介)

3月定例会	2P
予算審査特別委員会	6P
9人の議員が町政を問う	8P
議会傍聴記	17P
議会だより152号を読んでの感想	18P
発見!クイズたぶせ?	19P



▲携帯で簡単に議会のホームページにアクセスできます

3月定例会

町制が始まって2番目の大型一般会計当初予算

69億円(前年度比10・8%増)

保健センター新築工事・防災公園駐車場等整備事業
麻郷児童クラブ2組をスポーツセンターから麻郷小に移設



本会議 (3月7日)

令和4年3月定例会3月7日から11日間の日程で開かれました。本定例会では、町長提出議案の令和4年度当初予算5件、令和3年度補正予算5件、条例10件、人事2件及びその他3件の合計25件を審議・審査しました。また、議員提出議案として「ロシアのウクライナ侵攻に抗議する決議」を審議しました。なお、初日の本会議では、9人の議員が一般質問に登壇しました。

町長提出議案

令和4年度当初予算

●一般会計

町制が始まって平成7年度に次ぐ2番目の大型予算。予算総額は69億円で、前年度に比べ6億7000万円の増額です。

【主な歳入】

- ・町税 17億873万円で、前年度は新型コロナウイルス感染症の影響による町民税の減収を見込んでいましたが、税収実績が堅調であることから、前年度に比べ7308万円の増額です。
- ・地方消費税交付金 3億円で、前年度に比べ1500万円の増額です。
- ・地方特例交付金 1100万円で、新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金の皆減などにより、前年度に比べ1900万円の減額です。

・地方交付税

21億2500万円で、地方財政計画により、前年度に比べ9000万円の増額です。

・国庫支出金

8億8809万円で、新型コロナウイルスワクチン接種事業や中学校昇降機等整備事業に係る学校施設環境改善交付金の減などにより、前年度に比べ5302万円の減額です。

・県支出金

4億8307万円で、参議院議員選挙委託金や地域子ども・子育て支援事業の増により、前年度に比べ2204万円の増額です。

・寄附金

6045万円で、ふるさと寄附金の受け入れ減を見込み、前年度に比べ1062万円の減額です。

・繰入金

1億7696万円で、前年度に積み立てた財政基金から

らの繰り入れにより、前年度に比べ1億5496万円の増額です。

町債

8億5930万円で、保健センター新築工事等に伴う防災拠点施設等整備事業債の増などにより、前年度に比べ3億8760万円の大幅な増額です。

【主な歳出】

総務費

14億1853万円で、保健センター新築工事や防災公園駐車場等整備事業、新型コロナウイルス地域支援対策費の増などにより、前年度に比べ5億2697万円の大幅な増額です。

民生費

20億5037万円で、麻郷児童クラブ2組をTAIKOスポーツセンター田布施から麻郷小学校に移設するための施設整備や保育士等の処遇改善を図ることなどから、前年度に比べ8047万円の増額です。

衛生費

5億1621万円で、新型コロナウイルスワクチン接種事業の減により、前年度に比べ2220万円の減額です。

・農林水産業費

2億3077万円で、農業水路等長寿命化・防災減災事業や尾津漁港海岸保全施設整備事業の減などにより、前年度に比べ7513万円の減額です。

・土工費

8387万円で、のんびらんど・うましまの駐車場の整備などにより、前年度に比べ2051万円の増額です。

・土木費

9億4022万円で、豆尾第1踏切拡幅事業や、前年度執行を見送った城南住宅建替事業の増などにより、前年度に比べ7200万円の増額です。

・消防費

4億1255万円で、防災行政無線操作卓更新事業などにより、前年度に比べ1億1445万円の増額です。

・教育費

5億3320万円で、前年度は中学校昇降機等整備事業があったことなどから、前年度に比べ4937万円の減額です。

【全員賛成】

●特別会計

○国民健康保険

18億6475万円で、一般被保険者高額療養費の減による保険給付費の減額を見込む一方、特定健康診査受診率向上対策等により、前年度に比べ95万円の増額。なお、保険料率の改定による保険の減収を見込んでおり、減収分は基金の繰り入れにより補てん。

【全員賛成】

○下水道事業

8億5528万円で、下水道整備費の減により、前年度に比べ3036万円の減額。中央雨水1号幹線、浜城排水区等の雨水管渠整備事業を予定。

【全員賛成】

○介護保険

16億1562万円で、居宅介護サービス給付費の増等による保険給付費の増額により、前年度に比べ3239万円の増額です。

【全員賛成】

○後期高齢者医療

3億4721万円で、後期高齢者医療保険料負担金増等により、前年度に比べ3783万円の増額です。

【全員賛成】

当初予算に関するQ&Aは7ページに掲載しています。

令和3年度補正予算

●一般会計(第11号)

2601万円を減額し、総額73億6108万円。なお、全体の収支調整等として、財政基金への積立金を1億9326万円増額です。

(主な歳入補正)

・町税

7950万円増

・地方消費税交付金

3700万円増

・地方交付税

1億1905万円増

・国庫支出金

1億1288万円減

・県支出金

2036万円減

・町債

1億3749万円減

(主な歳出補正)

・総務費

2億1209万円増

各事業費の減額の一方、財政基金や公共施設整備基金への積立金の大幅な増額です。

・民生費

3623万円減

法人保育園委託事業費、児童手当の減額等

・農林水産業費 8116万円減

農業水路等長寿命化・防災減災事業の減額等

・土工費 3882万円減

町道新設改良事業の減額等

・教育費 4280万円減

埋蔵文化財発掘調査事業費の減額等

・災害復旧費 2737万円減

公共土木施設災害復旧事業費の減額等

おもな質疑

Q 難聴児補聴器購入費等助成事業の対象者は何人か。

A 申請が出ている1人分。

Q 高齢者に対して補聴器の補助はできないか。

A 今後検討する。

Q コロナの関係の保育士等処遇改善について説明願いたい。

A 町の保育園や放課後児童クラブの会計年度任用職員に今年2月から報酬等が3%増額になるよう処遇改善を行う。一方、法人保育園、

幼稚園には計画書提出で補助金を支給する。なお、町の正職員は対象にしない。

Q 浄化槽設置整備事業248万8000円の減額理由

A 浄化槽設置見込みが5人槽が15基から10基に、7人槽が8基から6基と減ったため。

Q コロナに負けない農業経営実践加速化事業とは、どのような事業か説明を。

A スマート農機を導入する際に県が1/3、実施主体が残りの2/3を負担する事業。



ドローンによる作業風景

Q イチジクワインに限定せず、農工高校と連携してもっと幅広く製品化をしては。すでに製品化しているものはあるか。

Q 製品化については、町の予算をつけているか。

A キンカンジャムは、町からの打診で、地域商社やまぐちとコラボレーションをして東京などで売っていくという事業を展開している。交流館では、田布施農工高校とレシピを作って商品開発をする事業も行っている。もう間もなく新しい商品が出てくると思う。

Q 農地費の工事請負費が5387万円と大きく減額となっているが、場所と理由は。

A ため池（吉野、正剛）の切開工事で、1件につき上限3000万円までは国庫補助があるため、マックスの6000万円を予算化した。

Q 小規模治山事業が6500万円減額になっているが、場所と理由は。

A 場所は奈良地区。県の予算不足で未実施となった。令和4年度に改めて予算計上している。

Q 海岸保全事業の場所と減額理由は。

A 場所は漁港の荷さばき場の陸間、入札減と陸間基数減のため。

Q 特別支援教育就学奨励費100万円の増額理由は。

A 8人で見込んでいたが、12人の利用があったため。

Q 婚活イベントの実績は。

A 柳井広域1市4町で行っている事業。個人情報のため正確ではないが、1、2組は結婚されたと聞いている。

●特別会計

○国民健康保険（第4号）
652万円を減額し、総額は19億2641万円です。

おもな質疑

Q 第三者加害行為賠償金60万円は何か。

A 交通事故等で国民健康保険組合が払っていたものを、第三者行為のため、保険会社から医療給付金の返還を受けたもの。

Q 全般にわたって補正金額

があまり大きくないが、町民の健康が維持されて、予定していた医療費内でおさまったためか。

A 健康づくりに取り組む関係と、コロナの影響で受診を差し控える人がいたためと考えられる。

○下水道事業（第3号）
2611万円を減額し、総額は8億8000万円です。

おもな質疑

Q 中学校の貯水槽から田布施川への配管理設の状況は。

A 田布施川の護岸工事が終わった後であれば、工事を行える可能性がある。

○介護保険（第4号）
1047万円を減額し、総額は16億6548万円です。

おもな質疑

Q 介護サービス等諸費が減額の要因は。

A 今年3月に予定していたグループホームの開所が延期になっていることが大きな要因。

○後期高齢者医療（第2号）
249万円を減額し、総

額は3億937万円です。
【全員賛成】

条例

○個人情報保護条例及び個人番号及び特定個人情報の保護に関する条例の一部改正

デジタル社会形成整備法の施行に伴い所要の整理を行うもの。

おもな質疑

Q 引き続き改正があるのか。

A そのとおり。本格的な施行に向けては準備を進めている。

○職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正
宣誓書中の押印を省略するもの。
【全員賛成】

○職員の給与に関する条例等の一部改正
県に準じて所要の改正を行うもの。
【全員賛成】

おもな質疑

Q 町の職員の給料は今まで国の人事院勧告に順じていたと思うが、県の給料表は独自のものになっているのか。

A これまで県も国に準拠した給料表だったが、令和4年4月1日から独自の給料表になるため、町もそれに合わせることにした。
【全員賛成】

○職員の育児休業等に関する条例の一部改正
非常勤職員について国の制度に準じて所要の改正を行うもの。
【全員賛成】

○特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正
内閣府令である基準の一部改正に伴う条文整理を行うもの。
【全員賛成】

○長寿祝い金の支給等に関する条例の一部改正
百歳のお祝いの対象者を、毎年9月1日現在で百歳になる人から、年度内に百歳になる人に改めるもの。
【全員賛成】

○国民健康保険税条例の一部改正
将来的な県内保険料率の統一を視野に入れ、県が示す保険料率に近づけていくこと並びに被保険者の負担軽

減を図るために、国民健康保険基金の繰入れにより、保険税率の引き下げを行なうもの。

【全員賛成】

○町営住宅管理条例の一部改正

民法の一部改正により成年年齢が引き下げられることに伴い、所要の改正を行うもの。

【全員賛成】

○消防団条例の一部改正

機能別消防団員制度の導入と報酬の見直しに伴うもの。

おもな質疑

Q 幽霊団員がないように。

A 幽霊団員の改善は従前から取り組んでおり、ほとんど解消されている。

Q 消防団員になるには年齢制限はあるのか。

A はっきりとした制限は定めていない。団長が頼れる人を選んでいく。

○学校給食センター条例の全部改正

【全員賛成】

これまでの条例を現状に合わせるため、全面見直しを行うもの。

おもな質疑

Q 主な変更点は。

A ①設置の目的をはっきりさせた。②委託業務等について整理した。

【全員賛成】

人事

○人権擁護委員の推薦

委員の任期満了に伴い、銭谷忠義氏及び谷茂子氏を再任するもの。

【賛成多数】

その他

○字の区域の変更

国営南周防土地改良事業「木地換地区」の換地処分に伴う字の変更。

【全員賛成】

○山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び共同処理する事務の構成団体の変更並びにこれに伴う規約の変更

○山口県市町総合事務組合の財産処分

政西環境衛生組合の解散に伴うもの。

【全員賛成】

議員提出議案

ロシアのウクライナ侵攻に抗議する決議

去る2月24日、ロシアは、国際社会の度重なる警告を無視し、ウクライナへの侵攻を開始した。そして、首都キエフへの攻撃を開始するなど、ウクライナ全土への軍事攻撃を行っている。

今回のロシアによるウクライナへの侵攻は、国際社会の平和と安全を著しく損なうものであり、戦後、築き上げられてきた国際秩序の根幹を揺るがす暴挙である。

このように、力を背景として一方的に現状を変更しようとする軍事侵攻は、国際法の重大な違反であり断じて容認することができない。

よって、本町議会は、国際秩序への挑戦とも言える今回のロシアによる軍事的暴挙に対し、抗議と非難の意を強く表明するとともに、即時の攻撃停止と完全撤退を強く求めるものである。

また、政府においては、ウクライナ在留邦人の安全確保に全力を尽くすとともに、国際社会と連携し、制裁措置を

含む迅速かつ厳格な対応を行うよう強く要請する。

以上、決議する。

令和4年3月7日

山口県田布施町議会

【全員賛成】

賛成討論

伊村 渉

令和4年2月24日に始まったロシアによるウクライナ侵攻は、正当な理由もないのに武力攻撃を開始しました。このプーチン大統領による特別攻撃作戦の命令は、一般市民への攻撃をしないと公表していたが、マンション、学校、幼稚園、医療機関等への爆撃が、テレビの画面上にリアルに反映されている光景は目を疑うものであり、一般市民への無差別な攻撃は絶対に許されません。又、原発への攻撃と言う理不尽な行動は常識では考えられません。この様な事から断固賛成の立場でお願いしたい。

1/18

臨時会

専決処分1件、補正予算1件の町長提出議案を審議しました。

専決処分

令和3年度補正予算

○一般会計(第9号)

1億1796万円を増額し、総額を69億2071万円とするものです。

〈主な歳入〉

国庫補助金 1億1094万円増
基金繰入金 702万円増

〈主な歳出〉

子育て世帯臨時特別給付金事業費 1億1094万円増
新型コロナウイルス地域支援対策費 702万円増

【全員賛成】

令和3年度補正予算

○一般会計(第10号)

4億6639万円を増額し、総額を73億8709万円とするものです。

〈主な歳入〉

国庫補助金 3億5869万円増
町債 1億770万円増

〈主な歳出〉

臨時特別給付金事業費 3億2249万円皆増
城南小学校大規模改修工事 1億4400万円皆増

【全員賛成】

予算審査特別委員会

4年度予算 (一般会計)



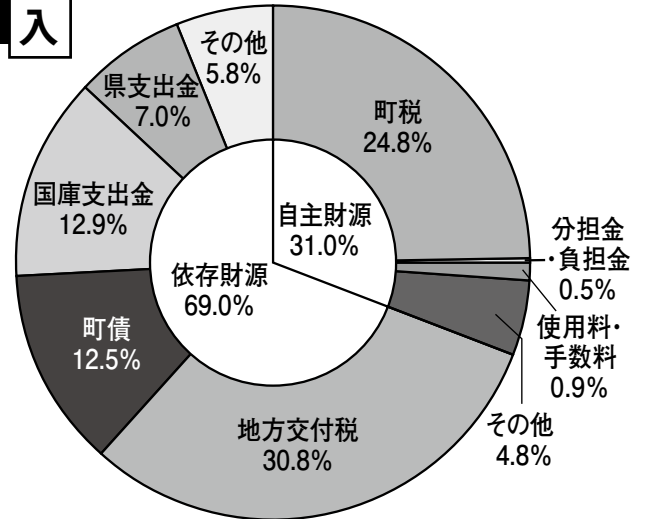
予算審査特別委員会 (3月9日)

保健センター新築工事
3億2,000万円
防災公園駐車場等整備事業
5,137万円
子育て世帯向けの城南住宅建替工事等
2億7,056万円

令和4年度一般会計及び各特別会計当初予算の審査を行うため、予算審査特別委員会が設置されました。議長を除く全議員で特別委員会を構成し、3月9日に審査しました。

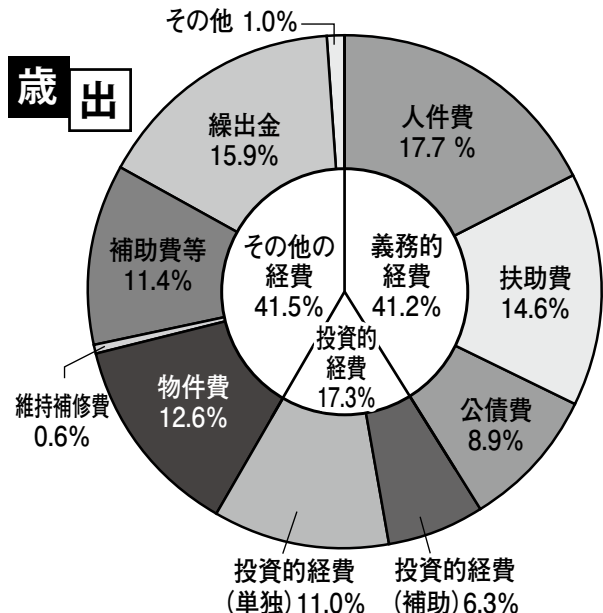
区分		予算額
自主財源	町税	17億873万円
	分担金・負担金	3,526万円
	使用料・手数料	6,164万円
	その他(自主)	3億3,194万円
依存財源	地方交付税	21億2,500万円
	町債	8億5,930万円
	国庫支出金	8億8,809万円
	県支出金	4億8,307万円
	その他(依存)	4億697万円
合計		69億円

歳入



区分	予算額
人件費	12億2,046万円
扶助費	10億947万円
公債費	6億1,150万円
投資的経費(補助)	4億3,622万円
投資的経費(単独)	7億5,812万円
物件費	8億7,263万円
維持補修費	4,397万円
補助費等	7億8,687万円
繰出金	10億9,920万円
その他	6,156万円
合計	69億円

歳出



おもな質疑 Q&A

一般会計

《歳出》

◇人件費・議会費・総務費
●防災公園（近隣公園）駐
車場等整備事業

5137万円

●整備する公園名の正式名
称は。

◇都市計画上是近隣公園。
町の名称はふるさと詩情公
園。緊急防災対策事業が防
災公園。今後の課題とした
い。

●産業医委託料 64万円

●現在は藤田医院（3月31
日閉院）。令和4年からはど
こか。

◇弘和クリニックの予定。

●個人情報保護制度支援業
務委託料 418万円

●内容は。

◇国の法改正により、条例・
例規等を改正する費用。
●町有地等整備工事

1113万円

●内容は。

◇米出の水路（オラレ関係
継続事業）、馬島の道路補修、
旧麻里府小の水路・プール
等解体費用。
●町有地等整備工事

360万円

●内容は。

◇ゆめ花プロジェクトの一環
として行う花壇整備（地域
交流館前）の費用。
●結婚新生活支援事業

120万円

●補助要件が夫婦共に39歳
の理由は。

◇国の補助要件に沿って設
定している。
●令和3年度婚姻届10件で、
支給実績2件。残り8件は。
◇8件は所得要件で対象外。
●ふるさと寄附金

6000万円

●企業からの実績は。町内
企業はどうか。

◇令和2年から募集してい
るが実績は0件。町内企業
は対象外。
◇民生費・衛生費

●敬老イベント補助事業

370万円

●異なるイベントに複数回
出席しても助成されるのか。
◇重複がないよう取扱う。

●小児（5〜11歳）のワケ
チン接種

◇光市の医療機関で行うこ
とになっているが。

◇地元の医療機関と協議し
た結果、光市に依頼するこ
ととした。
●子ども家庭総合支援拠点
の設置

271万円

●設置場所・職員配置はど
うなるか。
◇平生町と共同設置で平生
町福祉センター内に置く。
一部は社会福祉法人はるか
（岩国市）に業務委託する。
●買い物物送迎サービス事業

36万円

●事業費は不足しないか。
◇経済課のオンデマンド補
助金（107万円）と利用
料金収入で補う。
●医療機関等検診委託料

1352万円

●委託先はどこか。
◇医療法人社団ヤマナ会。

●労働費・農林水産業費・商
工費・土木費・災害復旧費
●イチジクワイン振興事業

10万円

●令和4年度は作るのか。
◇その予定。今後は2年に
1回作ることにする。
●たぶせJ・U推進協議会

100万円

●「おいでえ」から観光協会
が移転後の管理は。利用促
進は。

◇観光協会に委託か職員で
管理かどちらかになる。移
住の拠点となるようPRに
努力する。
●観光協会補助金

450万円

●自主性・独自性を尊重し
予算立てを協会に任せては。
◇イベント以外にもお互い
協力し合って実施している
ため。
●消防費・教育費・公債費・
諸支出費・予備費

●たぶせスマートスクール
構想の推進

●タブレットを持ち帰った
場合の対応は。
◇操作は指導済。接続テス
トをし、マニュアルも作成し
た。
●タブレットを使用した授
業率は。

◇担任が大型モニターを使
用する方法では、おおむね
100%。
●清掃業務委託料

168万円

●城南小学校は入っている
か。
◇入っていない。大規模改
修を機に考える。

【全員賛成】

特別会計

◇国民健康保険
●特定健康診査等事業費

1353万円

●昨年と比較して359万
円増額された理由は。
◇新規に、特定健診受診率
向上対策事業費356万円
を計上したため。【全員賛成】

◇下水道事業 【全員賛成】
◇介護保険

●①いきいき百歳体操②み
んなのカフェ③たぶせ茶屋
④オレンジカフェ
●それぞれの参加者数は。
◇①町内11団体で5〜6人。
多い所15〜16人。②いきい
き館で毎週実施。平均12〜
16人。③1団体10名。④町
内3か所5〜20人。
●被保険者保険料

3億310万円

●前年度と比較して1500
万円増額した理由は。
◇被保険者の増加と所得状
況が良くなったため。
●理学療法士手数料

8万円

●内容は。
◇いきいき百歳体操等を行
う際の理学療法士の指導料。
【全員賛成】

【全員賛成】

◇後期高齢者医療
【全員賛成】



3月定例会
一般質問

9人の議員が町政の課題を問う

一般質問

一般質問は、町政全般について、町長など執行機関の考え方や方針を問いただすものです。ここでは紙面の都合上、質疑の中から内容の一部要旨を掲載しています。

高齢者福祉

具体的な対策は

西本 篤史

健康づくりイベントを開催

東 町長

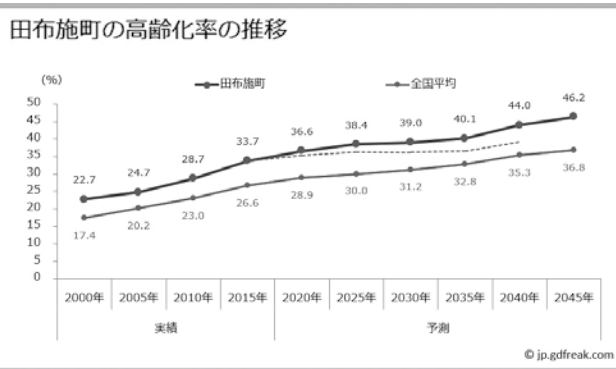


西本 篤史 議員

Q 今後団塊の世代が後期高齢者になれば町の財政を圧迫しかねない。今後の財政状況の見込みはどうなのか、圧迫しないための対策はあるのか。今後、後期高齢者の医療費も所得により2割負担になるなど、

財政健全化のため町民の健康維持が重要になると思うが、具体的な対策はどうか。

A 医療費低減化のため、健康診査、健康づくり事業等々力を入れ、特定健康診査と複数「がん検診」が同時に受診できる総合集団検診や、健康教室、健康イベントを実施している。介護予防を目的とした「いきいき百歳体操」「みんなのカフェ」「たぶせ茶屋」などで健康寿命の延伸を図る。



(総務省データより)

コミュニティー・スクール 地域との協働

もっと取組を増やしては 西本

学校を核とした地域づくりをすすめる

鳥枝 教育長

Q コミュニティー・スクール、地域教育ネットなど地域との協働活動が重要視されている。今後、農工高校と中学校、小学校との連携教育、出前授業の取り組みを増やしてはどうか、商品開発など紹介できる機会を提供出来ないか。また、今後の地域連携教育の取り組みはどのようなものか。

A 町内の幼稚園や保育園、高等学校や総合支援学校とも連携を深め、各学校が作成する「学校・地域連携カリキュラム」の充実を図り、「地域とともにある学校」「学校を核とした地域づくり」の一体的な取組、郷土への誇りや愛着を育み、子どもの豊かな学びや育ちを地域全体で支えていく。

デジタルの活用で

住民サービスの向上

南 一成

令和4年度に開始

東 町長



南 一成 議員

Q国、県がデジタル社会基盤の整備を進めている。代表的なものがコンビニ交付サービスだ。役場窓口に行かなくても、住民票などが発行でき利便性が高まる。これを問う。

①導入・運用経費は②発行・交付できる証明書は③利用条件・利用料は④導入後の新たな活用は。

A①国の自治体基盤クラウドを活用し、これまでの半額程度。財源は地方創生臨時交付金と特別交付税措置②住民票の写しと印鑑登録証明書。また課税証明書等順次追加される③マイナンバーカードが必要。窓口と同じ料金の予定④災害発生時の雇災証明書がオンラインで申請、発行可。



地方公共団体

住民票の写し・印鑑登録証明書等の交付をコンビニエンスストア等のキオスク端末で実現



コンビニでのマイナンバー使用 (総務省資料より)

空き家対策について

不在所有者に周知が必要

南

空き家バンクの活用

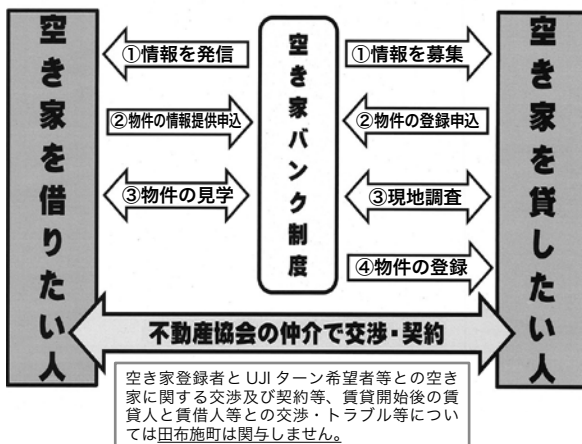
町長

Q少子、高齢化に伴い空き家が増え、締め切った状態では廃屋となり近隣住民から苦情がある。「空き家バンク」は平成20年導入後実績は如何か。多くの自治会が世帯減少で運営に支障をきたす今、近所の住民から遠くの所有者にこの制度の働きかけをすれば「三方よし」になるのでは。

A累計で、登録物件は16件入居世帯17世帯、入居人数38人で今空き家登録は2軒UJI Jターナーの定住促進と登録物件を増やす為、空き家の改修費や不要物撤去費助成も始めた。周知については毎年2月の広報に掲載、納税通知に啓発チラシを同封している。ご指摘も一つの方法だと思つ。

空き家バンク登録家屋助成金

- リフォーム助成
対象費用の半額 (上限 30 万)
- 不要物の撤去助成
対象費用の全額 (上限 10 万)



空き家バンク制度フロー図(町HPより)

オミクロン株

感染・経済対策は

瀬石 公夫

多くの対策を実施

東 町長



瀬石 公夫 議員

Q全国的に、新型コロナウイルスのオミクロン株が、これまで経験したことのない速さで感染が拡大した。本町でも連日のように感染者が発生している。引き続き、手洗い、「密」の回避、ワクチン接種等の感染予防対策とコロナで影響を受けられた町民への経済支援対策が必要では。

Aワクチン接種は町内医療機関の多大な協力を得ながら、進めており高齢者の3回目の接種は2月末時点で63・67%（国51・55%）である。また、5歳〜11歳の小児接種は医療機関で3月11日から接種開始としている。経済対策については、国の地方再生臨時交付金を活用して進めていく。

農業経営

担い手の確保を

瀬石

農業の魅力を発信する

町長

Q町内全域で農業振興のため、ほ場整備が進められており区画面積は210.7haで、令和9年度に完成予定である。しかし、農業の高齢化問題や後継者不足で将来の農業の担い手不足は否めない。農業への人材の一層の呼び込みと定着を図るため、国の交付金等を活用し、担い手の確保を。

A農林水産省では、新規就農者育成総合対策として就農者の確保や支援を行う事業がある。本町でも過去に同様の事業で1名が農業者として定住

されている。また、県でも「担い手支援日本一」を掲げ、市町と連携し新規就農者の確保を進めており、引き続き農業の魅力を発信していく。



新規就農パンフレット (経済課)

国民健康保険

令和4年度の税率は

瀬石

引き下げる

町長

Q令和3年12月議会で、令和4年度の国保の税率を引き下げる案を国保運営協議会に諮りたいと答弁があった。国保会計の状況を見ると、歳入の国保税は予算より多く入り、歳出の保険給付費は前年度より減少となっている。こうしたことから、令和4年度の国保税はどの位、安くなるのか。

A令和4年度の国保税率の医療分の所得割は7・6%を6・4%に、均等割は2万4千円を2万3千円に、平等割は2万4千円を2万円にし、支援分は引き上げ、介護分については下げる。夫婦と子ども2人で436万円（平均年収）の場合、令和4年度には3万5200円安くなる。

(令和3年度)			(令和4年度)		
医療分	所得割	7.6%		6.4%	
	均等割	24,000円		23,000円	
	平等割	24,000円		20,000円	
支援分	所得割	2.1%		2.5%	
	均等割	7,000円		8,000円	
	平等割	7,000円		7,000円	
介護分	所得割	2.3%		2.1%	
	均等割	15,000円		10,000円	
	平等割	なし		5,000円	

国保税率の比較

町独自の現金やクーポン券

配布予定はあるか

河内 賀寿

経済振興策として考える 東 町長



河内 賀寿 議員

Q 新型コロナウイルスで、支援が国や自治体から現金やクーポン券として配られている。本町も敬老会中止により、クーポン券が配られた。今年も中止なら、再度の配布はあるのか。いろんな世代が受け取った。田布施町地域応援商品券や現金の配布は町独自で、今後あるのか。

A 小規模な敬老イベントを実施するので、配布は考えていない。独自の配布の今後の予定は、経済効果もあるので、新型コロナウイルスの感染状況や国や県の動向、町民生活の影響を踏まえた上で考える。国の地方創生臨時交付金を活用したクーポン券等は経済振興策として考える。



田布施地域応援商品券

水道水の味

研究改良できないか

河内

協議する

町長

Q 2月18日、田布施・平生水道企業団で議員の勉強会があり、料金や不純物除去話を学んだ。正直カルキ臭は感じる。で美味しい味とは言えない。料金高でも味がよければいい事もある。町から味の研究改良のチーム結成を水道企業団に要望できないか。身体にいい成分など入れてはどうか。

A 水道水の塩素消毒は義務づけであり、味に関する特別な対応は、今は考えていない。水道は産業や経済活動に重要な社会基盤である。町民の命をつなぐためには欠かせない安心・安全で美味しい水が提供できるように、水道企業団と必要に応じて協議する。



田布施・平生水道企業団

教員の働き方改革

教員の残業上限の現状は

國本 悦郎

増えて上限を超過

鳥枝教育長



國本 悦郎 議員

Q ①前回の質問から進んだ点と課題は②教員の残業上限の現状は③学校が担う業務から引き離したい4つの業務の達成評価が低い要因は④免許外教科担任と代替要員の確保の現状は⑤生徒の全員クラブ制や教員の全員顧問制は⑥地域に開かれた部活を⑦教員の給与制度の見直しの上申を。

令和3年度教育委員会における学校の働き方改革のための取組状況調査

- a:すでに実施した又は実施中
b:実施に向けて検討中
c:特に取り組んでいない、取り組む予定はない
d:学校種の性質上、検討する余地がない

Table with 4 columns: No, 実施内容, 町教委回答, 全国で学校以外が中心と回答した割合. Rows 1-4.

教育委員会からの資料を引用

A ①全ての小中学校に勤怠システムの導入や支援員の配置等様々な取組②上限値45時間より格段に増加③学校以外の主体と明言できないからで、今後取組を拡充④休職者の代替の任用は苦慮⑤生徒はほぼ所属し、顧問も複数配置⑥地域団体と検討・協議を開始⑦教職員の業務量の適切な管理。

選挙の投票率アップ

選挙公報の配布は 國本

新聞折込等による配布も可能

岩本選挙管理委員長

A ①有権者の意見をどう聴取するか等を協議している段階②複数箇所期日前投票所を設けると二重投票のリスクが増大③体制整備等を行い、希望される施設があれば個別に当委員会と相談④投票証明書は交付はできるが、特典等は他団体の自主的な活動⑤新聞折込等による配布も可能。

Q ①投票時間の短縮についての進捗状況は②期日前投票所を高校と各公民館への設置を③不在者投票を全ての施設に④ワクチン接種証明で接種の促進と同様、投票証明の特典で投票率のアップを⑤全国では5割の町村の自治体で選挙公報発行の条例化が進んでいるが、公報の配布は無理か。

嵐山町選挙公報発行条例 平成10年3月6日

(選挙公報の配布)

第5条 選挙公報は、町の委員会が当該選挙に用いるべき選挙人名簿に登録された者の属する各世帯に対して、選挙の期日の前日までに配布するものとする。

2 町の委員会は、前項の各世帯に選挙公報を配布することが困難であると認められる特別の事情があるときは、あらかじめ、埼玉県選挙管理委員会に届け出て、選挙公報につき、同項の規定により配布すべき日までに新聞折込みその他これに準ずる方法による配布を行うことによって、同項の規定による配布に代えることができる。この場合においては、町の委員会は、町役場その他適当な場所に選挙公報を備え置く等当該方法による選挙公報の配布を補完する措置を講ずることにより、選挙人が選挙公報を容易に入手することができるよう努めなければならない。

嵐山町HPより取得

総合型クラブ

部活動を

地域への移行は

國本

進捗なし

教育長

Q ①前回の質問から進んだ点と課題は②総合クラブ等を含めた法人化が進まない要因は③TAIKOスポーツセンターを他団体に指定管理させては④部活動の地域への移行を土日から先行実施しては⑤総合型クラブの指導者となる部活顧問の教員に、公認スポーツ指導者資格の取得奨励を。

A ①依然、状況に変わりなし②指導者やクラブマネージャーなどの人材の確保や育成など、様々な課題③当面、現在の直営方式を継続④先行的に実践研究している成果や課題等も参考にし、教委と学校、スポーツ団体等において検討・協議を開始⑤教員の負担増とならないよう慎重に検討。

【A】令和4年度中に、現在ある田布施町有償運送運営協議会を母体に拡充した協議会（仮称）田布施町地域公共交通会

【Q】法改正に伴い「地域公共交通計画」は新たな法定計画としての作成が努力義務化された。また、地域の総合行政を担う地方公共団体が中心となつて、地域戦略の一環として取り組んでいくことが重要と指摘されている。既に県内の全13市は作成している。本町は、いつ着手するのか。



落合 祥二 議員

令和4年に着手し5年に作成

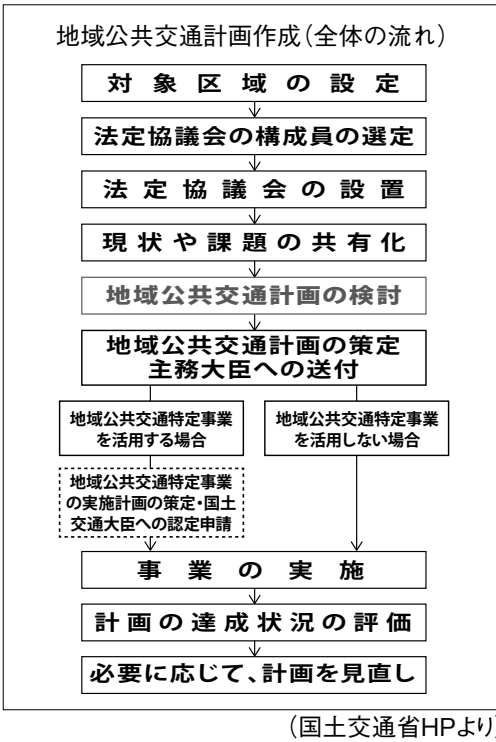
東 町長

本町は、いつ着手するのか

落合 祥二

地域公共交通計画

議を立ちあげる予定。計画は、関係事業者等との十分な協議とそれに基づく合意等が必要。議会ともご相談しながら、令和5年中には作成したい。



田布施駅のバリアフリー化

実現に向けた努力を求む

落 合

今後也要望活動等をすすめる

町 長

国土交通省 Press Release

令和3年12月24日
鉄道局都市鉄道政策課

全国の鉄道駅バリアフリー化を加速します！
～鉄道駅バリアフリー料金制度の創設、地方部における支援措置の重点化～

国土交通省では、第2次交通政策基本計画（本年5月閣議決定）において示された方向性に基づき、以下の施策により全国の鉄道駅バリアフリー化を加速します。

1. 背景

- エレベーター等の整備対象駅の拡大やホームドア整備の加速化の方針を盛り込んだ新たなバリアフリー化の整備目標（昨年12月公表）を達成するため、第2次交通政策基本計画（本年5月閣議決定）において以下の方向性が示されました。

鉄道駅のバリアフリー化の推進は、エレベーターやエスカレーター、ホームドア等の整備を通じ、高齢者や障害者だけでなく、全ての利用者が受益するとの観点から、（途中文字省略）**地方部において既存の支援措置を重点化**することにより、従来を大幅に上回るペースで全国の鉄道施設のバリアフリー化を加速する。

2. 施策の概要

②地方部における支援措置の重点化について

市町村が作成するバリアフリー基本構想に位置付けられた鉄道駅の施設整備については、**補助率を現行の最大1/3から最大1/2に拡充**することについて、本日閣議決定された令和4年度予算案に盛り込まれました。

【Q】柳井駅が、バリアフリー化で便利になった。田布施駅の状況を尋ねる。
国土交通省の新年度予算決定概要によると「地方部において既存の支援措置を重点化し、従来を大幅に上回るペースで全国の鉄道施設のバリアフリー化を加速する」とある。実現に向け努力を求める。

【A】県を通じてJR西日本に、ホームの段差解消やエレベーターの設置等について要望していたが、JR西日本からの回答は町として大変厳しいものだった。
しかし、今後也要望活動等を含め、JR西日本と協議をすすめてまいりたい。



エレベーター



バリアフリースイレ



内方線付き点状ブロック

地域医療

今後の検討は

高月 義夫

広域連携で対応

東 町長



買い物送迎サービス 田布施町役場前



田布施駅前タクシー乗り場



高月 義夫 議員

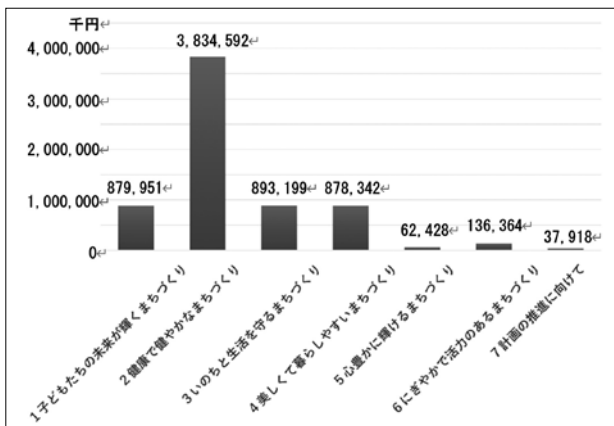
Q 城南地域で長い間医療を担われた藤田医院が、3月末に閉院される。残る4医療機関は町中心部で、周辺地域は今後の治療や通院に不安。田布施町高齢者保健福祉計画では、49.6%が今後利用したいサービスに買い物や通院の外出支援をあげる。今後の医療体制と、具体的な支援策は。

A 藤田医院は、長い間地域医療を支えてくださり感謝。地域医療・救急体制の充実も第6次総合計画の基本目標にもある。近隣市町と連携し、充実に取り組む。移動手段も、高齢者福祉タクシー・買い物送迎サービスの有効活用や、住民互助による移動支援策も含め、検討を進める。

第6次総合計画

意見提言内容は 高 月

優先順位つけ予算に反映 町 長



令和4年度第6次総合計画基本目標別予算額

Q 昨年6月の一般質問で、第6次総合計画の実施について、自治会連絡協議会の意見交換会での意見要望、地方創生検討委員会からの意見提言を必要に感じ反映。議会にて意見提言など、諸施策や事業の審議をお願いするとあった。来年度予算に、どのような意見提言があったか。

A 自治会連絡協議会の意見交換会や、地方創生検討委員会から意見等いただいた。既に取り組んでいるものも多く、事業の拡充等で検討・対応。その他の施策、交通安全、防災、道路改修、都市下水等、実行性や効果、緊急性や危険性を考慮し、優先順位をつけ、可能なものは予算などに反映。

仕事と子育ての両立を

次代を担う人のために

内山 昌晃

計画は概ね達成、職場の環境整備に努める

東 町長



内山 昌晃 議員

田布施町特定事業主行動計画

次世代育成支援対策推進法※1 及び女性活躍推進法※2 に基づき職員の仕事と子育ての両立が図れるよう職場の環境の整備等、具体的な目標を掲げ取り組む計画。

- ※1 次世代育成支援対策推進法
次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ育成される環境を整備するための法律
- ※2 女性活躍推進法
女性の個性と能力が十分に発揮できる社会を実現するための法律

育児・介護休業法改正のポイント（主なもの） （令和4年4月1日～）

- 1 雇用環境整備、個別の周知・意向確認の義務化
 - 2 有期雇用労働者の取得要件の緩和
 - 3 産後パパ育休※3の創設（令和4年10月1日～）
 - 4 育児休業の分割取得
- ※3 産後パパ育休
子の出生後8週間以内に4週間まで分割して取得することができる育休制度

Q (1)「田布施町特定事業主行動計画」の進捗状況は。①育児代替要員は十分か②子の出生時特別休暇取得状況は③保育園送迎等による職員への配慮は④育休取得率、有給休暇取得日数割合、採用者の女性割合、課長補佐以上に占める女性割合は。(2)改正育児・介護休業法への町の対応は。

A (1)①配置換えや会計年度任用職員で対応②2名が取得済50%女性100%、有給休暇取得日数割合62.5%、採用者の女性割合40.6%、課長補佐以上に占める女性割合30%。(2)法改正の趣旨に沿い男女とも仕事と子育ての両立できる社会の実現を目指す。

山口県内各市町子ども食堂数

・下関市	20	・防府市	11	・長門市	1
・山陽小野田市	1	・岩国市	7	・光市	2
・美祢市	3	・周南市	11	・柳井市	3
・宇部市	13	・下松市	3	・平生町	1
・山口市	21	・萩市	2	・和木町	1

子ども食堂応援宣言

「子ども食堂」は、食事の提供を通じて、様々な家庭環境にある子どもたちの多様な学びや体験の場となるほか、地域での見守りの機能を果たすなど、家庭や学校に次ぐ第3の居場所となりうるものとして、重要な役割を担っています。

また、「子ども食堂」の開設・運営を通じて、「子ども食堂」が高齢者や障がい者を含む地域住民の交流拠点に発展する可能性があるため、全ての人が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高めあうことができる「地域共生社会」の実現に向けて大きな役割を果たすことが期待されています。

こうした取組が、子どもたちのより身近な場所として、更には、地域住民の交流拠点として県内各地域に広がりますよう、地域、関係団体、企業、行政など、多くの皆様方の力を結集し、全力で「子ども食堂」を応援します。

令和元年10月14日

山口県知事 村岡嗣政

(山口県HPより)

田布施町にも子ども食堂を

食を介した地域共生社会の実現

内山

開設に向け支援する

町長

Q 子どもだけで来られる食堂として全国に3000箇所以上、山口県では100箇所子ども食堂が活動している。現在、町社会福祉協議会が中心となり、子ども食堂を開設しようと動き始めている。町として子ども食堂の意義と目的をどう捉え、関わり、支援していくのか尋ねる。

A 1月20日、町社会福祉協議会の主催で子ども食堂開設セミナーを開催し仕組みや意義等理解を深めた。多様で複合的な困難を抱える子どものニーズに応じた取組を支援する観点から子どもの居場所づくりに必要な支援を行っていきたい。関係者と連携し開設に向けた支援をしていく。

企業誘致と創業支援

実績と今後の方針について

神田 栄治

企業立地優遇措置の拡充を図る

東 町長



神田 栄治 議員

Q 企業誘致は、雇用の場の確保、人口・税収の増加等、町の活性化につながる重要事業です。質問は、①企業誘致の実績②誘致可能な土地の面積③誘致活動の実施状況と今後の取組方針④創業支援の現状と今後の取組方針⑤企業立地促進条例での優遇措置の拡充について。

A ①直近5年間に3企業誘致した協議会で情報発信する④県実施の創業・新事業展開支援資金融資や、やまぐち創業補助金の周知を実施。町の独自支援は今後検討⑤平成28年度に対象業種の拡充を行った。今後、他市町実施事業等も参考に拡充を考える。



トミテック(株) (平成28年度設備増設)



大和紙器(株) (令和2年度進出)

子ども・子育て支援事業計画

進捗状況と今後の取組について

神田

最重要課題に位置付け予算措置する

町長

Q 少子化対策は、国家的課題で、町も第2期計画を実施中。質問は、①第1期計画の達成状況②男性の育児休業取得率③やまぐち子育て応援企業は何社④計画達成に向けKPIを設定しないか⑤子育て支援の執行部体制の強化を図れないか⑥新年度予算で、新規の子育て支援関係事業は。

A ①第1期、概ね達成②5.6%③7社。働きかけを進める。④次の計画策定時に方法を探る。⑤元年度ワーキンググループを設立、成果を2年度予算に反映。今後、柔軟に機能させる。⑥乳幼児健康診査の充実、子ども家庭総合支援拠点の設置・運営、子ども医療費の所得制限撤廃など。



田布施町子ども子育て支援事業計画(左側:第1期、右側:第2期)



3月定例会

「直面する課題」に熱い論戦

3人の方に傍聴記をいただきました。

傍聴記

◆ 議員さん今でしよう 向山 十三日子

発表された議員の皆様、町の今後を考え、色々と調べられた事は感動します。前回モニターさんから議会の様子を中継や動画という案がありました。私が、私は賛成です。駅のホームの段差も目に余り

ます。良い方法はないものでしょうか。子ども食堂の質問も出ていましたが、ボランティアの人員集め、運営、それだけの地域力があればいいですが？

田布施農工高校の学生の働きで、文部科学大臣の働きで、表彰を受けられた事、西公民館で今取り組んでいることの発表を聞かせていただき、明るい未来の我が町のため奮闘して下さい。思いが心強く頼もしく思いました。

◆ 議会を傍聴して 木本 香代子

今回は傍聴記を書くという事で、身を乗り出して真剣に聞かせてもらいました。というのも、声が小さくて聞きづらい点が多々あったからです。現在、田布施町の総人

口の35・2%が65才以上の高齢者である。町では、財政を圧迫しないよう、対策として町民の健康維持に努めていくとの事。その趣旨に大賛成です。私もスポーツクラブや趣味

を通して健康に留意していきたいと思っています。さらに議員さんには、これからも町民の目となり耳となつて、町の発展に寄与して頂くよう望みます。

◆ 議会運営の合理化について 藤本 毅

いつも傍聴して思う事は、コロナ禍で一人40分しか議員に質疑応答時間が与えられていない。その内、始めに議員が質問や提案事項を読み上げ、それに對する返答を町長が読み上げる。その後に議員の

質問に移るが、時間の関係で終つてしまう。議員からの第二、第三の質問迄なかなか辿り着けない。傍聴者やマスコミの方には、事前に質問は書類で配布されているので、時間の二度手間になっている。

私は朗読を聞きに行っているのではなく、未来の田布施について、ワクワクするような白熱した討論を聞きに傍聴に行っている。有効な時間を生み出す為に質問時間を省略したらどうでしょうか。

議会を傍聴してみませんか

議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題が審議されています。身近な町政を知るため、また、議員の活動や町議会の様子を知るためにも、議会を傍聴してみませんか。

【問合せ先】
議会事務局

☎ 52・5800

6月定例会の日程(予定)

8日	本会議(初日) (一般質問)
10日	経済厚生委員会
14日	総務文教委員会
16日	本会議(最終日)

※いずれも午前9時から
※正式には6月3日の議会運営委員会で決定されますので、ご確認下さい。

議会だより152号を読んで

◆お礼◆
議会広報広聴モニターの皆様にはご多忙な中にもかかわらず、毎号貴重なご意見やご感想をいただき厚くお礼申し上げます。

議会のモニターを募集します

◆田布施を住みよい町に

添郷 明子

町の活気が戻りつつあった最中、またコロナ第6波の到来により、行事等の中止で自粛生活です。表紙の「初日の出」を見ながら「今年こそはコロナが終息し、みんなが笑顔で元気に過ごせますように」と願いを込めました。

町政の課題を問う一般質問を興味深く読ませていただきました。議員さんがどんな事に関心をもたれているかを知ることができました。コロナ対策や防災対策、道路や橋の整備、教育や子育て事業等多種多様に課題があります。それが、高齢者や障がい者子どもたちやそれを支える人にとっても、更に住みよい町となるように、事業を推進していただきたいです。

城南地域に住む私としては、公営住宅の建替が進捗し、地域の活性化や少子化が改善されて、町の発展につながれば良いなあと思いました。

◆町のリーダーを選ぶ年

岡田 澄江

新年号は、さくら橋にかかる美しい初日の出がとても印象的で、今年は平穏無事な一年である様に祈らずにはいられません。

12月定例会で、8人の議員から多岐にわたり質問がありました。私は2つの質問に関心を持ちました。

まず、来年度の国保税率の見直しについてです。コロナ禍や景気の影響で、加入者の厳しい生活の中での質問でした。町長答弁は、近年、国保給付費は減少傾向で、税率引き下げの方向との事です。私達も健康づくりに努めたいと思います。

次に選挙の投票率向上についてです。先の衆議員、県知事選挙も最低の投票率でした。20代30代の低さがある様です。町でも啓発活動をされていますが、家庭でも折に触れ選挙や政治について考えたいものです。秋には町長選挙があります。皆で一票を大切に考え、こぞって投票に行きましょう。

◆簡潔な表現のリスク

殿明 文久

一般質問は字数制限があるため、非常に簡潔に書かれています。今回ふと感じたのは、簡潔ゆえに正確に伝わらない場合もあるのではないかと事です。

残土等の盛土についての質問がありました。現場は我家から数百メートルの所で、ほぼ毎日通ります。「土砂崩れにより流水した桜川への対応を」という質問に対し、「桜川に流水したが、調整池の浚渫で対応」と回答してあります。これだけ読むと、流水への対応は完了した様に受け取れます。流水後、住民から調整池整備の要望書を提出しました。確かにコンボで穴を掘ってくれましたが、とても調整池と言えるような代物ではありません。現場を知らない人が誤解しないように、「調整池の整備を要請中」と回答してほしかったです。

今回が最後のモニターなので、少し辛口コメントにしました。今後も「議会だより」楽しみにしています。

◆未来を見据えて

松根 宏次

田布施川の桜が咲き誇り、新年度がスタートした。新しいメンバーになって一年がたった。この一年を振り返ってみた。

議会だよりに掲載された一般質問は85にのぼる。主なものは、地域の整備・振興対策が13件、橋や道路・公共施設のインフラに関するものが11件、コロナ対策やワクチンが9件、子どもの教育・安全・子育て支援関係が9件、災害に関するものが9件、高齢者の福祉・介護が6件であった。

折しも令和2年度の国勢調査の結果が公表された。町の人口は5年間で834人減少した。年齢別の割合は、15歳未満が10・8%、65歳以上が36・1%と少子高齢化を裏付ける結果となった。更に5年後はどうなっているのだろうか。待った無しの課題が山積している。田布施町の未来を見据え、今後も活発な議論を期待したい。

◆内容

議会だよりを読んでの感想を、1年に2回お寄せいただけます。

◆応募資格

議員または公務員以外で、町内在住の満18歳以上の方

◆募集人数(地域別)

城南1人、東田布施1人、西田布施2人、麻里府1人

◆任期(2年間)

令和4年6月1日から令和6年5月末まで

◆応募期限 5月20日(金)

◆応募・問合せ先

議会事務局 ☎52・5800



昨年のモニター懇話会の様子

中央公民館ありがとう



西本 篤史

中央公民館は今年6月に解体されます。55年間町民が大事に使って来ました。年配の方で結婚式を挙げた方や、教育委員会、教育関係者、町民会議の方などここで会議や研修会をされ思い出も沢山あると思います。

私も町子連の会議を2階や和室で行った思い出があります。今年思い出があります。今回、耐震不足で解体となるわけですが、町も財政難で、なかなか補修も叶いませんでした。6年前には和室の畳替えも行われ綺麗になっていました。今度、「保健センター」に生まれ変わりますので末永く大事に使っていききたいですね。

議員リレー随筆

平和に感謝



谷村 善彦

「土足で踏み込む」ウクライナへロシアの侵略・虐殺。全くのウソ報道に心が痛む。ウクライナ国民の安全を祈り、一日も早い終わりを願う。昭和16年第2次大戦が始まり、全ての鉄類(ナベ・カマなど)を取り上げられ、百姓は米にさつまいも等、くずまでも供出させられ、僅かな配

給で生活は困窮した。20年になると、毎日B29の編隊が飛来。日本全土が焦土と化し、8月にやっと終わった。責任ある者が間違った結果だ。同じことにならないうちに止めるべきと思う。月に一度カラオケでストレス解消をし、健康管理。平和な毎日に感謝。

発見!クイズたぶせ?

◆三択クイズです。2問お答えください。

問1

令和4年度一般会計当初予算はいくらかでしょうか。

- ① 96億円
- ② 69億円
- ③ 80億円

問2

表紙の写真に載っているお菓子の名前はなんでしょうか。

- ① たぶせまんじゅう
- ② いちごのクッキー
- ③ 桜のダクワーズ

ヒント

答えは「議会だより」の中に書かれています。探してみてください!

前号の正解は

『②さくら』でした。

かわいいイラストやメッセージをいただき、ありがとうございます。

応募方法

ハガキに①答え②郵便番号・住所・氏名・性別・年齢・電話番号をご記入のうえご応募ください。

- 宛先 〒742-1592 山口県熊毛郡田布施町大字下田布施3440-1 田布施町議会事務局 宛
 - 応募締め切り 令和4年5月31日(火)
 - Eメールからもご応募できます gikaijimukyoku@town.tabuse.yamaguchi.jp
- 正解の中から抽選で3名様に千円分の図書カードをお送りします。
なお、正解者の発表は発送をもってかえさせていただきます。ご了承ください。

まちの顔



田布施町地域おこし協力隊の田村陽平です。協力隊として活動を始めて2年が経過しました。これまでの活動状況や近況、また将来の夢など報告したいと思います。

そもそも協力隊に応募した動機は、漠然と田舎でカフェをやってみたいということでした。現在でもその思いに一片の揺るぎはありません。地域交流館のカフェ「Sakuramichi」でお手伝いをさせていただったり、小行司にあるパン屋さん「フラーフレンド」の工房をお借りしてお菓子の開発に取り組んだりと充実した日々を過ごしています。

わたしは、田布施の桜が大好きです。春の訪れを満開のピンクの花びらが覆いつくす光景は圧巻です。そしてこの桜にちなんだお菓子ができないものかと

日夜、考え、改良に改良を重ね、完成したお菓子が、表紙の写真にも載っている「桜のダクワーズ」です。

ダクワーズとはフランスの伝統的な焼き菓子でメレンゲを使っています。中には、桜のバタークリームとラズベリーバタークリームを入れ、表面には桜の花を塩漬けしたものをトッピングしています。桜のほんのりとした香りと甘酸っぱいラズベリーのバタークリームのハーモニー！ぜひご賞味いただけたいと思います。

さて、わたしの任期も残すところあと1年となりました。協力隊員としての集大成の1年となります。コロナ禍により、飲食店の営業形態が変遷する風潮もあり、一時期はキッチンカーによる移動販売でのカフェ経営も視野に入れていました

が、初志貫徹の志でカフェを起業するという夢を必ず実現したいと思っています。カフェをオープンした際には、皆さま、ぜひお立ち寄りください。

●名前
【カフェのコンセプト】
まだ決めていません。

●こだわり①
自分はパティシエと呼ばれたくありません。菓子職人と呼ばれるよう努力していきます。

●こだわり②
お客様には、おいしいお菓子と飲み物と共に、心地よいひと時を過ごしていただける空間を提供したいと思っています。



地域交流館のカフェ「Sakuramichi」での調理風景

編集後記

議会だよりでは、田布施町の行政について、議員が何を問題とし、どう解決しようとしているのか。そのために、一般質問でどのような点を問うているのか。3か月毎に開催される議会、町予算がどのように執行されているのかなどについて、わかりやすくお知らせすることを使命とし、毎回取り組んでおります。

一番参考になるのがモニターさんをはじめとする町民の皆様からの感想や意見です。これにより本会議と各委員会での質疑を151号から一本化しました。皆様からのご感想、ご意見をお待ちしております。

(神田)

議会広報委員会

- 委員長 河内 賀寿
- 副委員長 高月 義夫
- 委員 谷村 善彦
- 内山 昌晃
- 落合 祥二
- 神田 栄治

